

フィール版CREATE 納品データ取込レイアウト

2016年 10月27日第二版

株式会社サイバーリンクス

【ファイルレイアウトの説明】

ファイル形式は、固定長（改行区切り）ファイルレイアウトとなります。
データファイルは、ヘッダ・明細の情報で構成されています。
各レコードの最後に改行コード（CR+LF）が入ります。

【形式の説明】

レイアウトの項目にある形式は、大きく分けて5つのパターンがあります。例を交えながらパターンごとに説明します。

1. 文字列（半角）

半角の文字（1文字＝1バイト）を設定します。バイトに示すバイト数に応じて、半角文字を設定して下さい。文字列がバイトに示すバイト数に満たない場合、半角スペースを設定して下さい。

例.

設定したい値	バイト	形式詳細	一括送信ファイル	備考
ABC	10		ABCxxxxxxx	桁が足りない分は半角スペースを付加
ABCDEFGHIJ	10		ABCDEFGHIJ	桁が足りているケース
Null	10		xxxxxxxxxx	当該項目を使用しないケース

※例で表記する「x」は半角スペースを意味します

2. 文字列（全角）

全角の文字（1文字＝2バイト扱い）を設定します。バイトに示すバイト数に応じて、全角文字を設定して下さい。文字列がバイトに示すバイト数に満たない場合、スペース（半角）を設定して下さい。

例.

設定したい値	バイト	形式詳細	一括送信ファイル	備考
でーた	10		でーたxxxx	桁が足りない分に半角スペースを付加
ABCDE	10		ABCDE	桁が足りているケース
Null	10		xxxxxxxxxx	当該項目を使用しないケース

※例で表記する「x」は半角スペースを意味します

3. 文字列（日時）

日時を示す文字列を設定します。形式詳細に記述する形式に応じて設定して下さい。

例.

設定したい値	バイト	形式詳細	一括送信ファイル	備考
2000/9/21	8	YYYYMMDD	20000921	年月日を設定するケース
2000/9/21	6	YYMMDD	000921	年月日を設定するケース
9:15	4	HHMM	0915	時分を設定するケース
Null	8	YYYYMMDD	xxxxxxxx	当該項目を使用しないケース

※例で表記する「x」は半角スペースを意味します

4. 数値（整数）

半角数字を設定します。設定する値の桁数が、バイトに示すバイト数に満たない場合、0を付加します。

例.

設定したい値	バイト	形式詳細	一括送信ファイル	備考
2135	4		2135	桁が足りているケース
135	4		0135	桁が足りないので、0を付加
0	4		0000	
Null	4		xxxx	当該項目を使用しないケース

※例で表記する「x」は半角スペースを意味します

5. 数値（小数）

半角数字を設定します。整数部と小数部の数値を連結して設定します。設定する値の桁数が、バイトに示すバイト数に満たない場合、0を付加します。

例.

設定したい値	バイト	形式詳細	一括送信ファイル	備考
2135.15	6	4,2	213515	桁が足りているケース
135.1	6	4,2	013510	桁が足りないので、0を付加
135	6	4,2	013500	桁が足りないので、0を付加
0.5	6	4,2	000050	桁が足りないので、0を付加
0	6	4,2	000000	
Null	6	4,2	xxxxxx	当該項目を使用しないケース

※形式詳細で表記する「4,2」は整数部分が4桁、小数部分が2桁であることを意味します

※例で表記する「x」は半角スペースを意味します

出荷データ取込レイアウト

- 取り込みファイル形式は下記の通りです。
ファイル形式：TXT形式（固定長）
文字コード　：S-JIS
改行コード　：CRLF
- EOS伝票の場合、取込時に下記の処理を行います。
必須項目でない値はCREATEに取り込んだ発注データの値を使用します。
取込データ中にセットした値は反映されません。
- 手書/返品伝票の場合、取込時に下記の処理を行います。
取込データ中の値を優先して登録します。
取込データ中の必須項目でない値をセットしない場合、CREATEで管理している商品マスタの値を登録します。
取込できるデータは納品年月日が「**取込日から過去2日 ～ 未来日7日の範囲内**」のものに限ります。

ヘッダ

開始位置	終了位置	項目名	EOS必須	手書必須	バイト数	形式		備　　考
1	1	レコード区分	*	*	1		固定値 "B"	
2	3	データ区分	*	*	2		固定値 "01"	
4	9	発注番号			6	X (6)	文字列(半角)	未使用
10	13	法人コード		*	4	X (4)	文字列(半角)	"5310"固定
14	18	店コード		*	5	X (5)	文字列(半角)	CREATE上に登録されている店舗マスタを参照し、 店舗名称 を連動します。(手書伝票のみ)
19	22	分類コード		*	4	X (4)	文字列(半角)	
23	24	伝票区分		*	2	X (2)	文字列(半角)	20=仕入　30=返品
25	25	定番特売区分		*	1	X (1)	文字列(半角)	1=定番発注　2=特売発注　3=店舗スポット
26	26	納入場所区分		*	1	X (1)	文字列(半角)	0=従来通り　1=低温物流センター　4=チルドセンター CREATE上に登録されているセンターマスタを参照し、 物流センターコード、物流センター名称、DC区分 を連動します。 (手書伝票のみ)
27	32	発注年月日	*		6	9 (6)	文字列(日時)	YYMMDD形式 (CREATE上はYYYYMMDD形式へ変換します。) 手書伝票の場合、00000000 (ALLO) 固定となります。
33	38	納品年月日		*	6	9 (6)	文字列(日時)	YYMMDD形式 (CREATE上はYYYYMMDD形式へ変換します。)
39	44	仕入先コード	*	*	6	X (6)	文字列(半角)	CREATE上に登録されている会社マスタを参照し、 仕入先名称 を連動します。(手書伝票のみ) 手書伝票の場合、送信先コードに同様の値を登録します。
45	53	伝票番号	*	*	9	X (9)	文字列(半角)	
54	54	発注区分	*	*	1	X (1)	文字列(半角)	1=手書き伝票(非EOS)　5=EOS伝票
55	56	便区分		*	2	X (2)	文字列(半角)	返品データの場合は"01"となります。
57	57	温度区分		*	1	X (1)	文字列(半角)	
58	59	物流納品区分			2	X (2)	文字列(半角)	未指定時はセンターマスタを参照し連動します。 (手書伝票のみ／複数存在時は最小値を連動)
60	128	FILLER			69			スペース
		CRLF						
		レコード長(バイト数)			128			

明細

開始位置	終了位置	項目名	EOS必須	手書必須	バイト数	形式		備　　考
1	1	レコード区分	*	*	1		固定値 "E"	
2	3	データ区分	*	*	2		固定値 "01"	
4	5	行番号	*	*	2	9 (2)	数値(整数)	"01"～"06"
6	18	商品コード	*	*	13	X (13)	文字列(半角)	CREATE上に登録されている商品マスタを参照し、 商品コード、大分類コード、商品名、商品名(漢字)、規格、 単位名称、発注単位、原単価、売単価 を連動します。(手書伝票のみ)
19	24	発注単位			6	9 (4) V9 (2)	数値(小数)	本機能では、使用しません。 手書伝票の場合、商品コードをキーとし発注単位を連動します。
25	30	単位名称			6	X (6)	文字列(半角)	本機能では、使用しません。 手書伝票の場合、商品コードをキーとし単位名称を連動します。
31	36	発注数量(発注単位数)			6	9 (5) V9 (1)	数値(小数)	本機能では、使用しません。 手書伝票の場合、000000 (ALLO) 固定となります。
37	42	発注数量(バラ数)			6	9 (5) V9 (1)	数値(小数)	手書伝票の場合、000000 (ALLO) 固定となります。
43	51	原単価			9	9 (7) V9 (2)	数値(小数)	手書伝票で値がセットされていない (ALLOもしくはスペース) 場合は、 商品コードをキーとし、原単価を連動します。 値がセットされていた場合は、その値を優先します。
52	65	商品名			14	X (14)	文字列(半角)	本機能では、使用しません。 手書伝票の場合、商品コードをキーとし商品名を連動します。
66	79	規格			14	X (14)	文字列(半角)	本機能では、使用しません。 手書伝票の場合、商品コードをキーとし規格名を連動します。
80	85	仕入出荷数量(バラ数)	*	*	6	9 (5) V9 (1)	数値(小数)	
86	86	仕入先訂正理由	*		1	X (1)	文字列(半角)	EOS伝票で欠品がある場合、必須となります。
87	128	FILLER			42			スペース
		CRLF						
		レコード長(バイト数)			128			

エラーチェックリスト

ヘッダ

項 目 名	EOS 必 須 チェック	手 書 必 須 チェック	マスタ チェック	日付形 式 チェック	そ の 他 の チ ェ ッ ク 項 目
レコード区分	○	○			固定値以外はエラー
データ区分	○	○			固定値以外はエラー
発注番号					
法人コード		○			固定値以外はエラー
店コード		○	○		
分類コード		○	○		
伝票区分		○	○		
定番特売区分		○	○		
納入場所区分		○	○		
発注年月日	○			○※1	
納品年月日		○		○	システム日付+12時間し、 過去2日～未来日7日の範囲外はエラーとします。(手書伝票のみ)
仕入先コード	○	○	○	○	
伝票番号	○	○			数値化をした値が0だった場合はエラーとします。 数値以外の文字列がセットされていた場合はエラーとします。 手書き伝票の場合、"900000001"～"999999999"の 範囲外はエラーとします。
発注区分	○	○	○	○	
便区分		○			01もしくは02以外はエラーとします。 伝票区分が30返品の場合、01以外はエラーとします。
温度区分		○	○		
物流納品区分			○		手書伝票のみ

明細

項 目 名	EOS 必 須 チェック	手 書 必 須 チェック	マスタ チェック		備 考
レコード区分	○	○			固定値以外はエラー
データ区分	○	○			固定値以外はエラー
行番号	○	○			明細の行数が7行以上、セットされているとエラーとします。 行番号が連番でない場合、エラーとします。(例:1,2,4,5,6)
商品コード	○	○	○※2		
発注単位					本機能では、使用しません。設定された値は反映されません。
単位名称					本機能では、使用しません。設定された値は反映されません。
発注数量(発注単位数)					本機能では、使用しません。設定された値は反映されません。
発注数量(バラ数)					本機能では、使用しません。設定された値は反映されません。
原単価					
商品名					本機能では、使用しません。設定された値は反映されません。
規格					本機能では、使用しません。設定された値は反映されません。
仕入先出荷数量(バラ数)	○	○			
仕入先訂正理由	○※3		○※4		

【特記事項】

※1…EOS伝票の場合のみ、チェックします。

※2…ヘッダの分類コードに紐づく、商品コードがマスタに存在するかチェックします。

※3…EOS伝票の場合のみ、チェックします。

※4…CREATE上の発注数量(バラ数)に対して、増変更の場合は1、減変更の場合は、2・3・4・5となります。

参考:仕入先訂正理由

ブランク=欠品なし、1=増変更(フィール責任)、2=減変更(フィール責任)、3=該当商品なし(フィール責任)、4=品切れ(ペンダ責任)、5=直納(ペンダ責任)